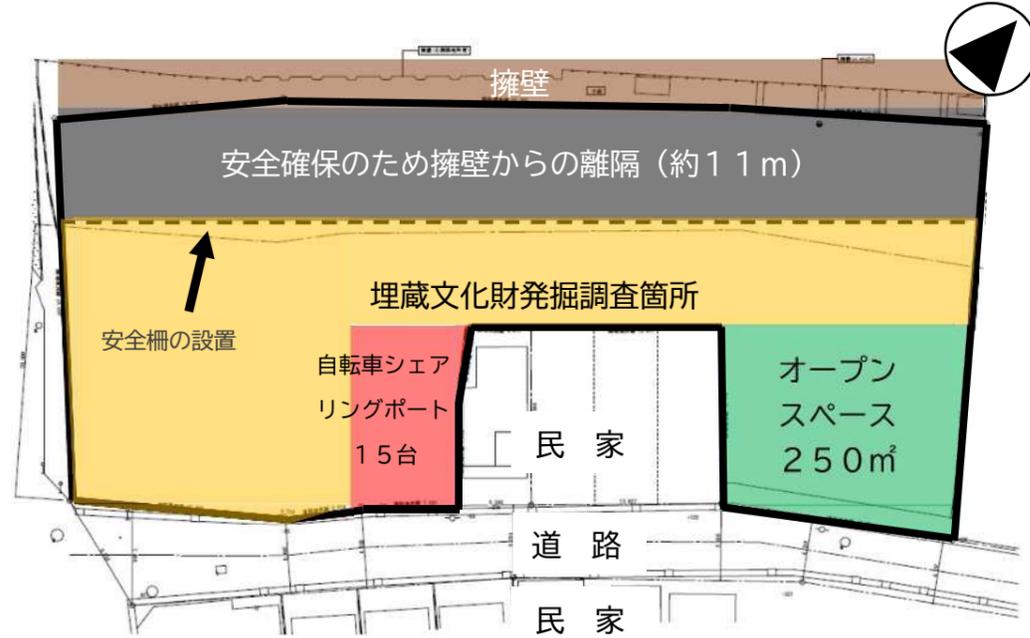


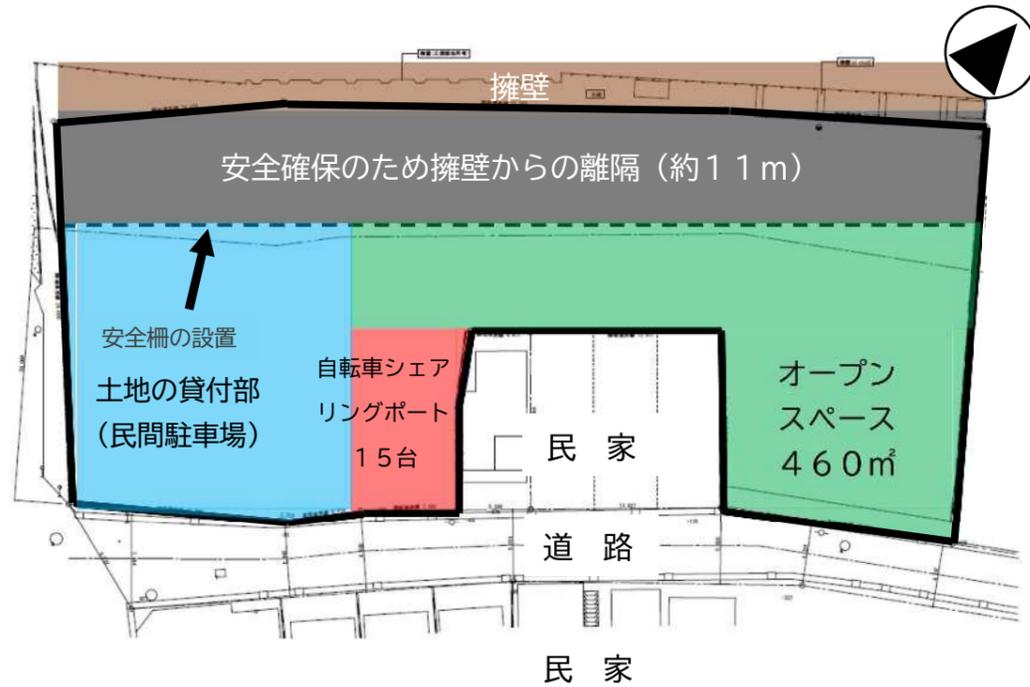
一時利用の期間及びイメージ図

一時利用の期間

① 第1段階（令和6年10月頃から埋蔵文化財発掘調査終了まで）



② 第2段階（埋蔵文化財発掘調査終了から令和10年頃まで）



イメージ図（埋蔵文化財発掘調査終了から令和10年頃まで）



※現時点でのイメージ図で、今後変更になることがあります

各整備の内容について

オープンスペース（250㎡～460㎡）

子どもたちが遊べる場所を補完するため整備します。

なお、埋蔵文化財発掘調査を終えた時点で、当初の250㎡から460㎡に拡張整備し、利便性を向上させます。

自転車シェアリングポート（15台）

現在、本用地内に設置されており、引き続き需要が見込まれるため利用を継続します。

民間事業者への土地の貸付（時間貸し駐車場10台）

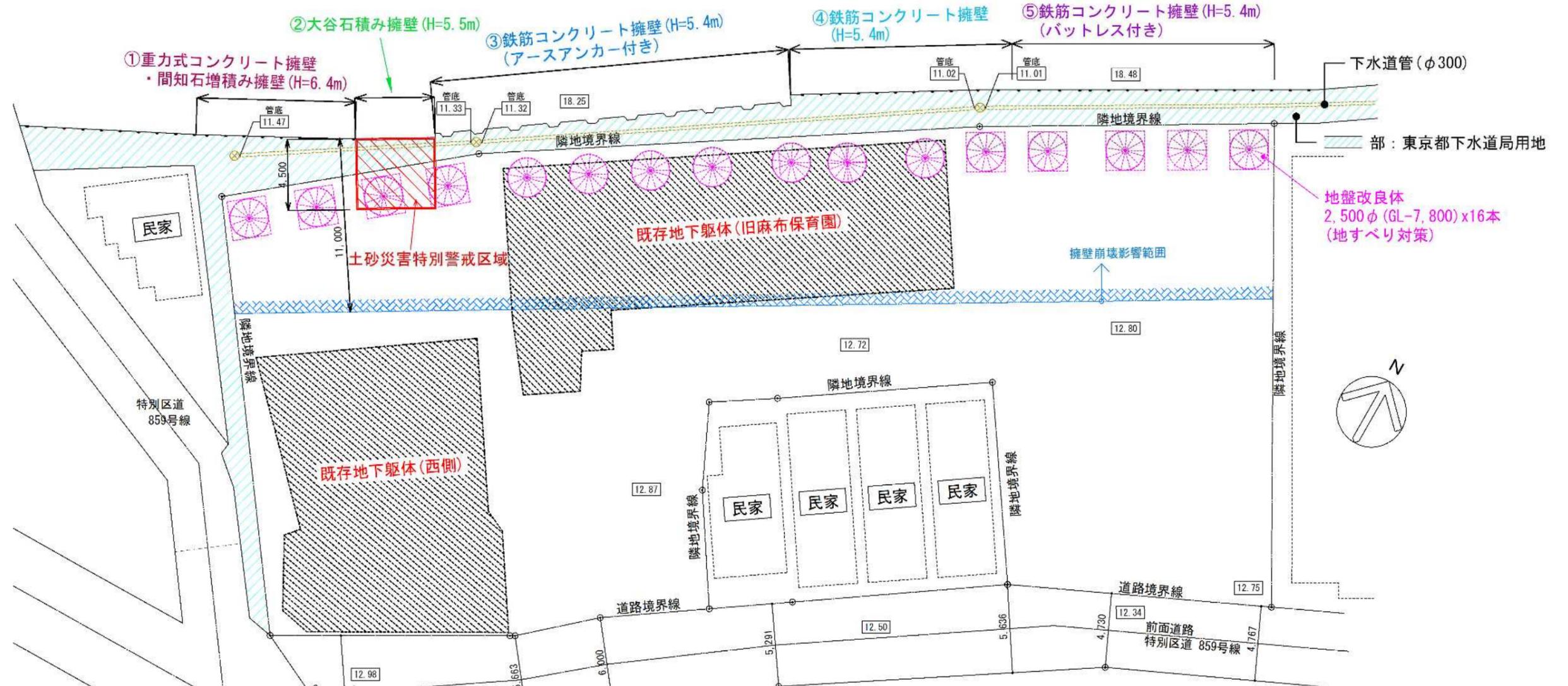
埋蔵文化財発掘調査終了後、民間の駐車場事業者に土地を貸し付けます。

※大きな騒音等生じることなく整備可能です

1. 報告書 (概要版-1)

現況

地盤レベルはT.P表示を示す



1. 北側隣地擁壁に以下の5種類の擁壁が隣接している。(高さ5.4m~6.4m)
2. 擁壁② 大谷石積み前面は土砂災害特別警戒区域に指定されている。
3. 旧麻布保育園跡及び西側に地下躯体が残置されている。
4. 敷地北側の東京都下水道局用地には下水道管が配置されている。
5. 国土地理院地形図により、明治30年頃には敷地内に寺院が存在していた。(光隆寺)

①重力式コンクリート擁壁
・間知石増積み擁壁



②大谷石積み擁壁



③鉄筋コンクリート擁壁
(アースアンカー)



④鉄筋コンクリート擁壁



⑤鉄筋コンクリート擁壁
(バットレス付き)

